

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名		部名	建設部
	28002	亀山駅周辺整備事業		室名	都市計画室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造		会計	01:一般会計
	基本施策	04:都市づくりの推進		款	08:土木費
	施策の方向	02:活力ある市街地の形成		項	04:都市計画費
	戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト		目	01:都市計画総務費
事業予定期間	H 28 ~ H 33 年度	主な根拠法令要綱等	都市計画法、都市再開発法、都市再生特別措置法		

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市の玄関口であるJR亀山駅周辺の再生を進めることで、駅周辺のにぎわいづくりと活性化、利便性及び安全性の向上を図る。
概要	JR亀山駅周辺のにぎわいづくりと活性化に向け、地域とともに駅周辺の再生に取り組む中、平成27年度に策定する亀山駅周辺市街地再開発推進計画に基づき、JR亀山駅周辺の整備を進める。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 事業の計画	年度別事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・亀山新橋予備設計 ・区画街路詳細設計(3・4ブロック) ・区画街路補償調査・算定(4ブロック) ・亀山駅周辺まちづくり協議会(再開発準備会)活動支援 ・都市計画決定図書作成 				
		事業費		25,900千円		
		計画額	国庫支出金			
			県支出金			
			地方債			
			その他			
			一般財源	0千円	25,900千円	
		予算額	事業費		17,910千円	
			国庫支出金			
			県支出金			
地方債						
その他						
一般財源	0千円	17,910千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		25,900千円	期間外事業費(H29以降)②	7,362,200千円	総事業費(①+②)	7,388,100千円

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	①	名称	事業進捗状況	活動	計画値	都市計画決定	4ブロック事業着手
		補足	亀山駅周辺再生に向けた事業の進捗状況				
	②	名称			計画値		
		補足					
	③	名称			計画値		
		補足					
	④	名称			計画値		
		補足					

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	建設部
	28002	亀山駅周辺整備事業	室名	都市計画室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財 会計	01:一般会計
	基本施策	04:都市づくりの推進	務 款	08:土木費
施体系	施策の方向	02:活力ある市街地の形成	科 項	04:都市計画費
	戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目 目	01:都市計画総務費

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市の玄関口であるJR亀山駅周辺の再生を進めることで、駅周辺のにぎわいづくりと活性化、利便性及び安全性の向上を図る。
概要	JR亀山駅周辺のにぎわいづくりと活性化に向け、地域とともに駅周辺の再生に取り組む中、平成27年度に策定する亀山駅周辺市街地再開発推進計画に基づき、JR亀山駅周辺の整備を進める。	

		27年度	28年度
①	名称	事業進捗状況	都市計画決定
	補足	亀山駅周辺再生に向けた事業の進捗状況	都市計画決定の準備
②	名称	計画値	
	補足	実績値 単位	
③	名称	計画値	
	補足	実績値 単位	
④	名称	計画値	
	補足	実績値 単位	

年度計画				年度実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・亀山新橋予備設計 ・区画街路詳細設計(3・4ブロック) ・区画街路補償調査・算定(4ブロック) ・亀山駅周辺まちづくり協議会(再開発準備会)活動支援 ・都市計画決定図書作成 				<ul style="list-style-type: none"> ・区画街路詳細設計(3・4ブロック) ・区画街路補償調査・算定(4ブロック) ・亀山駅周辺まちづくり協議会活動支援 ・都市計画決定図書準備 				
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	7,323	平均給与額×③
		国庫支出金		0		一般職員人件費 ②	7,323	
		県支出金		0		所要人員 ③	1.00	
		地方債		0		臨時職員人件費 ④	0	
		その他		0		受益者負担額 ⑤	0	
		一般財源	25,900	17,910	12,582	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額		3,024			
			前年度からの繰越額		0			
			総人件費		①	7,323		
			総コスト		⑥	19,905		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	<p>亀山駅周辺まちづくり協議会や権利関係者等と駅周辺の再生のための検討や協議を進めた。また、具体的な事業に向け、各ブロックの整備内容の検討や区画街路の設計や補償調査・算定等を行った。補助金も含め、国や県等の関係機関と再開発事業の計画づくりのための協議を進めた。</p>	総合判定	B
	【反省点・課題】	<p>公共的施設の検討等に時間を要したため、都市計画決定の準備となり、また、財源面から亀山新橋の予備設計等は今後状況に応じて行うこととした。再開発組合設立のための地域への支援と連携した取り組みを引き続き行う必要がある。都市計画決定や組合設立等の諸手続きを順次進めるとともに、各段階ごとの合意形成が重要である。</p>	まずまず進んだ	
	【改善の方向性】	<p>駅周辺の取り組みや進捗状況について今後、広く情報発信に努める。再開発事業等の推進のため、より地域と連携するとともに、関係者のご理解のもと事業の詳細内容を検討し具体的な内容を固めていく。</p>		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 都市計画室長 橋場 徹広	